

市立特別支援学校の検討

1. R11年度（小学部開校）までスケジュール

	R7	R8	R9	R10	R11
全体			寿台養護学校分教室	寿台養護学校分教室	開校
対象児童	（年中・年長児）	（年長児・小1）	小1・小2	小1・小2・小3	～小4
一期生の入学まで	● 説明会	就学相談	寿台養護1，2年生（分教室）	寿台養護2、3年生（分教室）	3、4年
源池小学校施設整備		設計業務	増築棟新築工事、校舎長寿命化改良工事（～R13） 仮設校舎（～R13）		
清水中学校施設整備			【時期未定】清水中学校校舎長寿命化改良事業・特別支援学校（中学部）設置事業		
検討事項	・対象児童の保護者へ周知 ➡年長児への情報提供も含む ・中学部併置に向けた施設検討	・分教室設置に合わせた教育課程 ・一体的運営の検討 ・小学校と小学部の教育課程 ・中学部併置に向けた施設検討	・分教室運営を通じた課題整理 ・一体的運営の試行 ・小学校と小学部の教育課程 ・校名（R10年度中に条例改正）	・小学校と小学部の教育課程決定 ・学校グランドデザイン公表 ・児童募集（就学相談）	
教育研究 教員研修		設置校や教育委員会での教育研究、教員研修			
予算・条例		分教室設置準備		学校設置条例改正 小学部初度調弁	

2. 対象児童・生徒について

1 対象児童生徒

学校教育法施行令第22条の3に示される知的障がい者に該当する児童生徒
小学部36名、中学部18名

2 通学範囲（案）

通学区は指定せず、市北部地域の小学校区の児童を優先的に受け入れる。

通学区域の優先順位 **市内北部地域** > **その他市内**

3 通学方法（案）

保護者送迎に加え、寿台養護学校のスクールバス運行状況も参考に、市内北部地域においてスクールバスの運行を検討します。

児童生徒数や周辺道路状況を踏まえ、ワンボックス型の乗用車（児童生徒最大12名乗車）の導入を検討します。

近隣からの通学を想定しているため、寄宿舎は設置しません。

4 県立養護学校分教室設置

令和9年度に県立寿台養護学校分教室を源池小学校内に設置予定

【参考1】 北部地域

小学校区	源池小、開智小、旭町小、清水小、岡田小、山辺小、本郷小、四賀小
------	---------------------------------

【参考2】 市内北部地域の対象児童生徒数

		通学校
小学部	29名	寿台養護学校、松本養護学校、安曇養護学校
中学部	18名	

※障がいの程度は考慮しない人数

【参考3】 ワンボックス型乗用車



※市HPより（ほしみ線）

3. 中学部設置に向けて

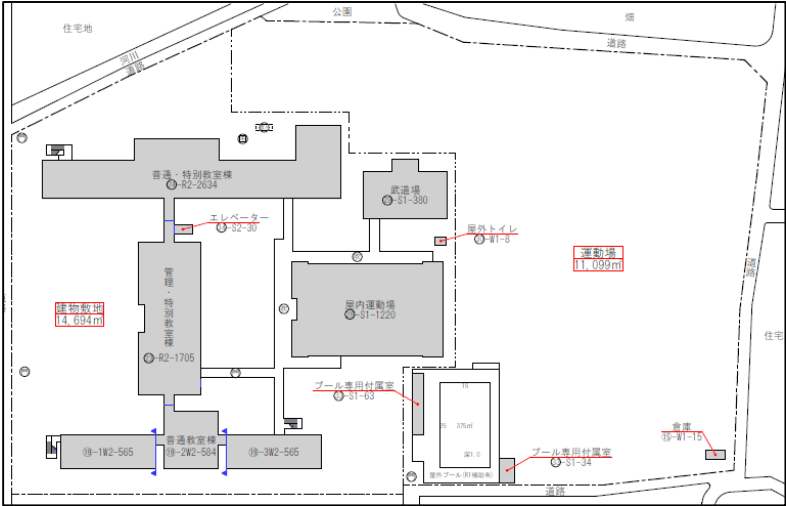
1 中学部の学校規模

知的障がい教育部門 3 学年生徒数 計 1 8 名（単一障がい）
定員は、1 学級当たり単一障がい：6 人

2 必要教室規模

教室数：教室 3 室、自立活動室 2 室、カームダウン・クールダウン室、教材室
→中学校のいわゆる受験科目以外の技能教科中心の共同学習・交流が想定される。
生活単元学習において特別教室（技術科、家庭科、美術科）の使用頻度が高い。
➡不足する教室は、校舎増築で対応

清水中学校校舎配置図



3 スケジュール

	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
全体					(小学部開校)			開校
1 期生		小 1	小 2	小 3	小 4	小 5	小 6	中 1
一期生の入学まで								入学
施設整備	【時期未定】設計業務				校舎長寿命化改良工事・特別支援学校(中学部)設置事業			
検討事項	施設整備 運営方針 教育課程				・教育課程 ・グランドデザイン ・生徒募集			
予算・条例					・初度調弁 ・設置条例			3